

令和2年度
事業報告書
収支計算書

一般社団法人兵庫県発明協会

令和2年度 事業報告

I 会員

1. 会員数

(令和3年3月末現在、()内は前年度末)

種 別	会員数	入会数	退会数
法人会員	92 (93)	0	1
個人会員	58 (56)	4	2
合 計	150 (149)	4	3

II 会議

1. 定時社員総会

日 時 令和2年6月11日(木) 13:00～14:00
場 所 兵庫県立工業技術センター 技術交流館セミナー室I・II
議 題 1) 令和元年度事業報告同収支決算(案)について
2) 役員改選(案)について
3) 報告事項
令和2年度事業計画同収支予算について

2. 理事会

書面決議 決議があったものとみなされた日 令和2年5月15日(金)
議 題 1) 令和元年度事業報告同収支決算(案)の承認について
2) 役員改選(案)の承認について
3) 定時社員総会付議事項(案)の承認について

書面決議 決議があったものとみなされた日 令和2年6月24日(水)
議 題 1) 役付理事の選出について

日 時 令和3年3月18日(木) 16:00～17:00
場 所 生田神社会館 蓬莱の間
議 題 1) 令和3年度事業計画同収支予算(案)の承認について
2) 短期借入金(案)の承認について
3) 報告事項
代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について
令和3年度行事予定について
知財総合支援窓口の運営業者について 他

Ⅲ 役員改選

令和2年6月11日付 役員改選
令和2年6月24日付 役付理事選出

役員構成は下記のとおりである。

会長（代表理事）	1名
副会長	3名
専務理事	1名
理事	28名
監事	2名

Ⅳ 発明奨励事業

1. 国家表彰

科学技術功績者等に授与される叙勲、褒章、大臣表彰等について関係方面に周知し候補者の推薦を行った。

2. 知事表彰

兵庫県発明等表彰

主 催 兵庫県

表 彰 兵庫県発明賞 14件40名

当会推薦による受賞者は以下のとおり（敬称略）

兵庫県発明賞

○技術名：被削性と鏡面性に優れたプラスチック成形金型用鋼(特許第6192316号)
館 幸生 山陽特殊製鋼株式会社

○技術名：オイルフリースクリュ圧縮機（特許第6190293号）

矢野 宜男 株式会社神戸製鋼所

宮武 利幸 株式会社神戸製鋼所

○技術名：操舵装置の異常検出装置及び異常検出装置付き操舵装置(特許第6224937号)

中村 光 川崎重工業株式会社

藤澤 雅浩 川崎重工業株式会社

下舞 高志 川崎重工業株式会社

田中 辰喜 川崎重工業株式会社

○技術名：空気調和機の室内機、及び空気調和機（特許第5474199号）

山田 彰二	三菱電機株式会社	先端技術総合研究所
福井 智哉	三菱電機株式会社	先端技術総合研究所
迫田 健一	三菱電機株式会社	先端技術総合研究所
森 剛	三菱電機株式会社	先端技術総合研究所

○技術名：電子制御装置および電子制御装置の製造方法（特許第5744092号）

田中 貴章	三菱電機株式会社	姫路製作所
山根 久和	三菱電機株式会社	姫路製作所

○技術名：ノイズフィルタ（特許第6161715号）

川村 真央	三菱電機株式会社	自動車機器開発センター
-------	----------	-------------

○技術名：同機器制御装置およびその制御方法（特許第6403835号）

松浦 大樹	三菱電機株式会社	姫路製作所
和田 典之	三菱電機株式会社	姫路製作所

○技術名：尿検体分析装置及び尿検体分析方法（特許第6232046号）

河合 昭典	シスメックス株式会社	
小篠 正継	シスメックス株式会社	
川野 雅典	シスメックス株式会社	

○技術名：抗FDPモノクローナル抗体、それを用いたFDP測定用試薬及び試薬キット、
ならびにFDP測定方法（特許第5903381号）

沖津 直哉	シスメックス株式会社	
小林 克史	シスメックス株式会社	
山下 真澄	シスメックス株式会社	
坂口 晃司	シスメックス株式会社	
杉本眞由美	シスメックス株式会社	

○技術名：波長多重伝送装置の製造方法（特許第6244721号）

金子 進一	三菱電機株式会社	高周波光デバイス製作所
-------	----------	-------------

○技術名：船体制御装置（US9950777B2）

岸本 和也	古野電気株式会社	
前野 仁	古野電気株式会社	
今坂 尚志	古野電気株式会社	
高島 祐弥	古野電気株式会社	
川崎 千津	古野電気株式会社	

○技術名：給湯装置（特許第6398325号）

堂山 政人 株式会社ノーリツ
 神吉 英二 株式会社ノーリツ
 藤本 悠 株式会社ノーリツ
 立石 真吾 株式会社ノーリツ

3. 全国発明表彰

主 催 公益社団法人 発明協会
 後 援 文部科学省、経済産業省、特許庁、日本経済団体連合会、日本商工会議所、
 日本弁理士会、朝日新聞社

表 彰 第1表彰区分

恩賜発明賞	1 件	6 名
特別賞	9 件	3 4 名
発明実施功績賞	1 0 件	1 0 名
発明賞	1 0 件	4 6 名

第2表彰区分

未来創造発明賞	1 件	8 名
未来創造発明奨励賞	2 件	5 名
未来創造発明貢献賞	3 件	4 名
発明奨励功労賞		1 1 名

4. 近畿地方発明表彰

主 催 公益社団法人 発明協会
 共 催 一般社団法人福井県発明協会、一般社団法人滋賀県発明協会、
 一般社団法人京都発明協会、一般社団法人大阪発明協会、
 一般社団法人兵庫県発明協会、一般社団法人奈良県発明協会、
 一般社団法人和歌山県発明協会

後 援 文部科学省、特許庁、中小企業庁、近畿経済産業局、福井県、日本弁理士会、
 一般財団法人工業所有権電子情報化センター

実 施 一般社団法人滋賀県発明協会

表 彰

文部科学大臣賞	2 件	6 名
特許庁長官賞	2 件	2 名
中小企業庁長官賞	2 件	4 名
近畿経済産業局長賞	2 件	2 名
発明協会会長賞	2 件	4 名
日本弁理士会会長賞	2 件	1 0 名
実施功績賞	1 0 件	1 0 名
知事賞（滋賀・大阪・奈良）	3 件	9 名
地域協会会長賞	2 3 件	5 4 名
大津市長賞	1 件	2 名
発明奨励賞	8 2 件	2 2 0 名

奨励功労賞

2名

表彰式 令和2年11月19日(木)
場 所 琵琶湖ホテル(滋賀県大津市)

当会推薦による受賞者は以下のとおり(敬称略)

◎文部科学大臣賞

技術名：造血幹細胞の測定方法(特許第4806334号)

受賞者：吉田 歩 シスメックス株式会社

辻 智悠 シスメックス株式会社

小国振一郎 シスメックス株式会社

◎実施功績賞

家次 恒 シスメックス株式会社 代表取締役会長兼社長 CEO

◎日本弁理士会会長賞

技術名：未知モータ駆動性能を最大化するインバータ(特許第5634620号)

受賞者：蜂矢 陽祐 三尾電機株式会社 先端技術総合研究所

小島 鉄也 三菱電機株式会社 先端技術総合研究所

足立 章二 三菱電機株式会社 名古屋製作所

◎兵庫県発明協会会長賞

技術名：新型レトロスポーツ自動二輪車(意匠登録第1597914号)

受賞者：松村 典和 川崎重工業株式会社

佐藤 亨 元川崎重工業株式会社

◎兵庫県発明協会会長賞

技術名：高温強度に優れたFe基粉末成形体(特許第5972548号)

受賞者：池田 裕樹 山陽特殊製鋼株式会社

◎兵庫県発明協会会長賞

技術名：非接触、接地線レス直流電圧検出器(特許第5727074号)

山田 弘 長谷川電機工業株式会社

◎兵庫県発明協会会長賞

技術名：受光素子の低温検査用プローブカード(特許第6654096号)

受賞者：中島 美樹 日本電子材料株式会社

西本 哲朗 日本電子材料株式会社

◎兵庫県発明協会会長賞

技術名：水素社会を支える高強度鋼管の溶接技術(特許第6098393号)

受賞者：	平田 弘征	日本製鉄株式会社
	浄徳 佳奈	日本製鉄株式会社
	大村 朋彦	日本製鉄株式会社
	中村 潤	日本製鉄株式会社
	富尾 悠索	日本製鉄株式会社
	照沼 正明	日本製鉄株式会社
	小薄 孝裕	日本製鉄株式会社
	旦 越雄	日本製鉄株式会社

◎兵庫県発明協会会長賞

技術名：ハイブリッド給湯システム（特許第6098994号）

受賞者：	岩本 淳	株式会社ノーリツ
	岩澤 直人	株式会社ノーリツ
	山下 諭	株式会社ノーリツ
	中野 邦彦	株式会社ノーリツ
	山本 格	株式会社ノーリツ

◎発明奨励賞 36件 102名が受賞

V 青少年創造性開発育成事業（発明奨励事業）

1. 令和2年度兵庫県学生児童発明くふう展

新型コロナウイルス感染症の拡大状況を踏まえて開催を見送った。

主催 一般社団法人兵庫県発明協会

共催 神戸市立青少年科学館

後援 公益社団法人発明協会、兵庫県、神戸市、姫路市、兵庫県教育委員会、神戸市教育委員会、姫路市教育委員会、兵庫県商工会議所連合会、神戸商工会議所、姫路商工会議所、公益財団法人ひょうご科学技術協会、日本弁理士会関西会、神戸新聞社

2. 第79回全日本学生児童発明くふう展

兵庫県展開催の見送りにより、全国展への推薦は該当なし。

主催 公益社団法人発明協会

後援 文部科学省、経済産業省、特許庁、世界知的所有権機関、日本弁理士会、NHK、毎日新聞社、公益財団法人日本科学技術振興財団・科学技術館、全国連合小学校長会、全日本中学校長会、全国高等学校長協会、公益社団法人全国工業高等学校長協会

表彰	恩賜記念賞	1件
	特別賞	13件

奨励賞 20件

入選 122件

兵庫県内発明クラブ等、個人応募による入選者は以下のとおり。

◎入選

作品名：3う～の

受賞者：横島 弓依 淡路市立浦小学校（淡路少年少女発明クラブ）

◎入選

作品名：読書感想文用しおり

受賞者：上原 一真 神戸市立南五葉小学校（神戸市少年少女発明クラブ）

◎入選

作品名：コロナばいばいじせだいかん気まど

受賞者：川添 徹 洲本市立洲本第二小学校（淡路少年少女発明クラブ）

◎入選

作品名：引き出しやすいラップケース

受賞者：徳林 澄乃 箕面市立西南小学校（神戸市少年少女発明クラブ）

◎入選

作品名：3D遠隔体験システム

受賞者：木元 花香 神戸市立藤原台小学校

◎入選

作品名：スライド式ごみ箱

受賞者：久永 風楽 神戸市立泉台小学校

◎入選

作品名：キリキリバサミ

受賞者：村松 慧一 神戸市立本庄小学校（神戸市少年少女発明クラブ）

◎入選

作品名：オリジナルバインダー用小物入れ

受賞者：上岸 巧 神戸市立平野中学校

3. 第42回未来の科学の夢絵画展

県内絵画スクール等に周知し作品を募り、当会より51件の作品を推薦した。

主催 公益社団法人発明協会

後援 文部科学省、経済産業省、特許庁、独立行政法人国立科学博物館、日本弁理士会、NHK、朝日新聞社、朝日小学生新聞、朝日中高生新聞、公益社団法人日本美術教育連合、公益財団法人美育文化協会

表彰 小学校・中学校の部：
特別賞 11点、優秀賞 49点、奨励賞 79点
幼稚園・保育園の部：
特別賞 1点、優秀賞 5点、奨励賞 41点
外国人学校の部：
特別賞 1点、優秀賞 5点、奨励賞 10点

当会推薦による受賞者は以下のとおり。

◎奨励賞

作品名：ピアノの階段
受賞者：青木芭奈恵 神戸市立摩耶小学校

◎奨励賞

作品名：うかぶかさ
受賞者：濱田 杏花 姫路市立城西小学校

◎奨励賞

作品名：スペースデブリをリサイクル
受賞者：澤田 和於 淡路市立北淡小学校（淡路少年少女発明クラブ）

◎奨励賞

作品名：パラグライダーで宇宙へ
受賞者：鳥前 晴海 神戸市立福住小学校

4. 少年少女発明クラブ助成（創造性開発育成資金より助成）

兵庫県内で活動する各発明クラブに対して助成を行った。

神戸市少年少女発明クラブ（開設 昭和59年10月14日）
淡路少年少女発明クラブ（開設 平成 2年 7月21日）
伊丹市少年少女発明クラブ（開設 平成 3年 6月29日）
姫路少年少女発明クラブ（開設 平成14年 7月24日）

5. 少年少女発明クラブ全国会議

第86回少年少女発明クラブ全国会議は中止

6. 第11回全国少年少女チャレンジ創造コンテスト全国大会

新型コロナウイルス蔓延防止のため、地区大会、全国大会ともに中止となる。

主催 公益社団法人発明協会

後援 文部科学省、経済産業省、特許庁、日本弁理士会、NHK、読売新聞社
東京工業大学、全国連合小学校長会、全日本中学校長会

VI 発明普及事業

1. 機関誌『IPR』の発行

当会の事業活動の紹介並びに知的財産権に関するセミナー、説明会、相談会等、会員・関係機関に周知のため定期情報として毎月継続発行した。

2. 知的財産権刊行物の配布

一般社団法人発明推進協会発行の『発明』、『月報はつめい』を会員へのサービスとして配布した。

VII 産業財産権制度普及事業

1. 発明相談

当会事務所において、発明、考案、意匠及び商標に関する出願及び登録手続き、或いは実施化及び研究助成金や融資等について指導相談を行った。

2. セミナー等後援

独立行政法人 工業所有権情報・研修館 近畿統括本部

テーマ「関西ビジネス知財フォーラム2021」

日時 令和3年2月15日（月）13：30～17：00

場所 オンライン・ライブ配信

共催 関西・共創の森

後援 特許庁、日本弁理士会関西会、大阪府、大阪商工会議所、関西経済同友会、(公財)関西経済連合会、関西広域連合、(独)国際協力機構関西センター、日本知的財産仲裁センター関西支部、(一社)日本知的財産協会、京都府、滋賀県、奈良県、和歌山県、福井県、兵庫県、大阪市、神戸市、京都市、(一社)京都知恵産業創造の森、(公財)大阪産業局、(公財)京都高度技術研究所(公社)大阪府工業協会、(公財)神戸医療産業都市推進機構、大阪中小企業投資育成株式会社、(一社)大阪発明協会、(一社)兵庫県発明協会、(公財)新産業創造研究機構、(一社)京都発明協会、(一社)奈良県発明協会、(一社)滋賀県発明協会、(一社)和歌山県発明協会、(一社)福井県発明協会

近畿経済産業局 令和2年度知財セミナー・ワークショップ開催事業

テーマ 第1回地域ブランディングセミナーin兵庫

海外展開を見据えた地域発食品等のブランディングセミナー
～地域産品を守る制度と活用方策を学ぶ

日時 令和3年1月29日（金）14：00～16：15

場所 オンライン開催

共催 近畿農政局、独立行政法人工業所有権情報・研修館近畿統括本部、兵庫県、

一般社団法人兵庫県発明協会

講師 深町 裕一 氏 (独)工業所有権情報・研修館近畿統括本部 知財戦略エキスパート
長川 康一 氏 近畿農政局 経営・事業支援部地域食品・連携課 課長
江端 一成 氏 GIサポートデスク 事務局長
岡 恵 氏 大江山特許商標事務所 所長

テーマ 第2回地域ブランディングセミナーin兵庫
地域ブランディングと知的財産 ～理論・事例・知財を学ぶ～

日時 令和3年2月8日(月) 14:00～16:35

場所 オンライン開催

共催 兵庫県、一般社団法人兵庫県発明協会、姫路商工会議所

講師 田中 洋 氏 中京大学大学院戦略経営研究科教授
山田 繁和 氏 大阪工業大学大学院知的財産研究科教授

3. 産業視察

日本弁理士会関西会兵庫地区会との共催により開催していたが、令和2年度は新型コロナウイルス蔓延防止のため中止した。

VIII 知財総合支援窓口運営業務 ((独) 工業所有権情報・研修館 委託事業)

全国47都道府県に「知財総合支援窓口」を設置し、知的財産に関する相談を受けつけるとともに関係する支援機関との連携促進等、都道府県の実情(産業構造の地域性や特性等)に即した支援を行う。兵庫県においては、当協会と(公財)新産業創造研究機構とのコンソーシアムにより運営を行った。

支援総数：1,345件(知財専門家活用：289件/窓口支援担当者：1,056件)

1. 常設窓口の開設

当会事務所に常設の知財総合支援窓口を開設し、窓口支援担当者3人体制で相談支援を行った。また、原則週2回 弁理士、弁護士等の配置専門家による相談会を実施し、より専門性の高い課題に対する支援を行った。

支援実績総数：1,086件(知財専門家活用：135件/窓口支援担当者：951件)

配置専門家一覧

明田特許事務所	弁理士	明田 佳久
グリタ特許事務所	弁理士	原 晶子
協明国際特許業務法人	弁理士	沖本 周子
弁護士法人 STORIA	弁護士	柿沼 太一
若本法律特許事務所	弁護士	若本 修一

2. 外部臨時窓口の開設

商工会・商工会議所他、連携支援機関において、外部知財相談窓口を開設し、窓口支援担当者並びに知財専門家による相談支援を行った。

支援実績： 総数 74 件（知財専門家活用： 37 件／窓口支援担当者： 37 件）

外部臨時窓口開設一覧

設置先	地 域	開設回数 (回)
姫路商工会議所	姫路市	13
加古川商工会議所	加古川	3
高砂商工会議所	高砂市	4
三木商工会議所	三木市	2
赤穂商工会議所	赤穂市	1
龍野商工会議所	たつの市	1
豊岡商工会議所	豊岡市	2
多可町商工会	多可郡	1
芦屋市商工会	芦屋市	1
丹波市商工会	丹波市	1
新温泉町商工会	新温泉町	1
播磨町商工会	播磨町	2
五色町商工会	五色町	1
南あわじ市商工会	南あわじ市	1
国際フロンティア産業メッセ	神戸市	2
五つ星ひょうご内覧会・販売会事前説明会	神戸市	1
よろず支援拠点知財個別相談会	神戸市	5

3. 企業等への訪問支援

窓口支援担当者や知財専門家が中小企業等を訪問し、出願、類似案件調査、侵害相談、技術移転相談等の多岐にわたる支援を行った。知的財産の有効活用ができていない中小企業を発掘した。

支援実績： 総数 138 件（知財専門家活用： 87 件／窓口支援担当者： 51 件）

派遣専門家一覧

海岸通特許事務所	弁理士	是枝 洋介
海岸通特許事務所	弁理士	羽柴 拓司
海岸通特許事務所	弁理士	楠屋 宏行
明田特許事務所	弁理士	明田 佳久
グリタ特許事務所	弁理士	原 晶子
協明国際特許業務法人	弁理士	沖本 周子
神戸みなと特許事務所	弁理士	永井 道彰
本間知的財産事務所	弁理士	本間 政憲
森定特許商標事務所	弁理士	森定 勇二

風見鶏国際特許事務所	弁理士	藤本 謙二
芦屋国際特許事務所	弁理士	塩入 みか
弁護士法人 STORIA	弁護士	柿沼 太一
若本法律特許事務所	弁護士	若本 修一

4. 電子出願共同利用端末機器の利用促進・手続支援

知財総合支援窓口にて電子出願支援用端末機器を設置し、インターネット出願を含む、出願等の手続支援を行った。

利用者数： 18名

処理件数： 40件

5. 特許庁・近畿経済産業局への協力

中小企業に対する知的財産権活用に関する会議に出席し、国の施策や連携機関の支援施策の情報収集及び連携強化を図るとともに、兵庫県での支援現状を報告した。

「地域・中小企業の知財支援に係る連絡会議（全国）」は開催されず

「地域・中小企業の知財支援に係る連絡会議（近畿）」

「地域活性化行動計画について」

日 時 令和2年11月24日（火）

場 所 オンライン開催

6. 独立行政法人工業所有権情報・研修館との意見交換等

「事業責任者連絡会議（近畿ブロック）」は開催されず

「知財総合支援窓口ブロック単位連絡会議（近畿ブロック）」

「コロナ禍で行っているマネジメントの工夫（報告）」

日 時 令和2年12月2日（水）

場 所 ハービスOSAKA 5階2号会議室（大阪市北区）

会場・オンライン参加併用で実施。

7. 連携会議等の状況

兵庫県下の中小企業支援機関、金融機関、自治体等に参加いただき「支援機関等連携会議」を上半期、下半期各1回開催。知財窓口の活動状況に関する情報提供や支援情報の交換を行い、気づきを共有した。

日 時 令和2年 8月25日（火） 13:30～16:00

場 所 神戸市産業振興センター9階 会議室（神戸市中央区）

会場・オンライン参加併用で実施。

議 題 令和2年度知財総合支援窓口運営業務について

INPIT-KANSAI の事業紹介

令和2年度近畿経済産業局知的財産室の取組

税関における知的財産侵害物品の取り締まりについて（神戸税関）

令和2年度農林水産省知財関係予算の概要及び地理的表示の登録状況について（近畿農政局）

参加者 34機関48名

日時 令和3年 3月 9日（火）13:30～16:30

場所 神戸商工会議所3階 会議室（神戸市中央区）

会場・オンライン参加併用で実施。

議題 令和2年度知財総合支援窓口運營業務の報告

INPIT-KANSAI の事業報告

支援機関と知財窓口との連携支援事例紹介

- ・今井 俊幸 氏 神戸市海外ビジネスセンター 所長
- ・藤田 勉 氏 兵庫県よろず支援拠点 チーフコーディネーター
- ・川口 剛 氏 姫路商工会議所 産業政策担当
- ・澤野 年哉 氏 但陽信用金庫 事業支援推進部 担当部長 他

参加者 42機関59名

8. 研修等の状況

講義を収録した映像と配布資料によるオンライン視聴形式で実施。

内容 窓口担当者 初任者研修

期間 令和2年4月2日～10日

内容 事業責任者研修（全体セッション）

期間 令和2年5月7日～22日

内容 窓口担当者 上期担当者研修

期間 令和2年6月10日～30日

内容 事業責任者研修（講義セッション）、窓口担当者 下期担当者研修

期間 令和2年9月14日～10月9日

内容 窓口担当者 下期担当者研修（「標準化」追加受講）

期間 令和3年1月18日～2月8日

IX 発明振興事業

1. 令和2年度 近畿地方ブロック会議
新型コロナウイルス蔓延防止のため中止
2. 令和2年度近畿地域・発明協会会長等懇談会
新型コロナウイルス蔓延防止のため中止
3. 第52回新春交歓会
令和3年1月18日（月）に開催を予定していたが新型コロナ感染症蔓延防止のため中止とした。

X 特許情報普及事業

1. 特許公報類の普及
DVD、CD-ROM 公報、紙媒体公報類の普及頒布を行った。
2. 特許公報類の複写サービス
ユーザーの要望する内外国特許公報や出願書類、原簿謄本の複写サービスの提供を行った。
3. 特許調査サービス
EPO 公知例調査を受注、SDI 検索サービスやユーザーニーズに対する的確な情報提供を行った。
4. 特許公報類の普及
DVD、CD-ROM 公報、紙媒体公報類の普及頒布を行った。
5. 特許公報類の複写サービス
ユーザーの要望する内外国特許公報や出願書類、原簿謄本の複写サービスの提供を行った。
6. 特許調査サービス
EPO 公知例調査を受注、SDI 検索サービスやユーザーニーズに対する的確な情報提供を行った。
7. 知的財産権関係刊行物の販売
発明推進協会発行の出版物をはじめ、関係刊行物の拡販に努めた。
8. 特許印紙予納サービス
会員及び共同利用端末機利用者等に対して、特許印紙の予納サービスを行うとともに、

窓口等において特許印紙の販売を行った。

9. 先行技術調査

ワンストップサービス事業、出願前における調査の重要性を指導するとともに、個人、中小企業を対象に先行技術調査の支援を行う。

総合型先行技術調査 調査範囲に応じて15～35万円程度

簡易型先行技術調査 4.5万円

X I 事務受託

公益財団法人 兵庫県科学技術振興財団の設立以来、事務委託を受け、本年度は下記のとおり業務を行った。

1. 理事会

日 時 決議があったとみなされた日 令和2年4月28日（火）

議 題 決議があったとみなされた事項

- 1) 令和元年度事業報告同収支決算（案）について
- 2) 役員改選（案）について
- 3) 報告事項 代表理事の職務執行状況について

日 時 決議があったとみなされた日 令和2年11月10日（火）

議 題 決議があったとみなされた事項

- 1) 役員改選（案）について
- 2) 評議員会開催（案）について

日 時 令和2年11月24日（火） 15:00～16:00

場 所 兵庫県立工業技術センター 技術交流館2Fセミナー室Ⅰ・Ⅱ

- 議 題
- 1) 令和2年度兵庫県科学技術振興助成金交付（案）について
 - 2) 科学技術振興に関する第45回助成金贈呈の会（案）について
 - 3) 令和2年度中間事業報告について
 - 4) 報告事項 代表理事の職務執行状況について

日 時 令和3年3月12日（金） 15:00～16:00

場 所 兵庫県立工業技術センター 技術交流館2Fセミナー室Ⅲ

- 議 題
- 1) 令和3年度事業計画同収支予算（案）について
 - 2) 報告事項 代表理事の職務執行状況について
 - 3) その他 基本財産の運用について

2. 評議員会

日 時 決議があったとみなされた日 令和2年5月29日（金）

議 題 決議があったとみなされた事項

- 1) 令和元年度事業報告同収支決算について
- 2) 役員改選の承認について

日 時 決議があったとみなされた日 令和2年11月13日（金）

議 題 決議があったとみなされた事項

- 1) 役員改選の承認について

3. 兵庫県科学技術振興助成金事業の実施

(1) 兵庫県科学技術振興助成金の周知

受付期間 令和2年7月1日～9月30日

周知先 県内大学・県民局・商工会議所・連携機関・関係企業等にDM送付。

その他、発明協会機関紙並びにホームページに案内を掲載し周知に努めた。

(2) 助成金の申請・交付状況

申請件数 一般企業 6件 研究機関 10件

選考委員会 日時 令和2年11月11日（水）

場所 兵庫県立工業技術センター 技術交流館セミナー室Ⅰ・Ⅱ

交付件数及び金額 一般企業 2件 1,000,000円

研究機関 1件 500,000円

合 計 3件 1,500,000円

(3) 科学技術振興に関する第45回助成金贈呈の会

令和3年1月18日（月）に開催を予定していたが新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため中止とした。

XⅡ 特許庁産業財産権制度説明会（特許庁委託業務・発明推進協会再委託）

(1) 知的財産権制度説明会（初心者向け）

令和2年度はオンライン配信で実施された。

XⅢ 協力関係事業

下記の事業について推薦並びに審査等の協力を行った。

(1) 兵庫県科学賞

(2) 兵庫県発明等表彰

(3) 中小企業等外国出願支援事業

活動・行事報告

日付	内容	場所
4月2～10日	知財総合支援窓口機能強化事業 窓口担当者初任者研修	オンライン視聴形式
4日	淡路少年少女発明クラブ 開始式	しづのおだまき館(淡路市)
8日	兵庫県知財総合支援窓口 情報共有化定例会	オンライン会議
8日	兵庫県科学技術振興財団 会計監査	オンライン開催
15日	兵庫県科学技術振興財団 会計監査	兵庫県庁会議室
27～28日	令和元年度事業及び会計監査	オンライン開催
28日	兵庫県科学技術振興財団 第1回理事会	書面決議
5月7～22日	知財総合支援窓口機能強化事業 事業責任者研修	オンライン視聴形式
8日	兵庫県知財総合支援窓口 情報共有化定例会	オンライン会議
15日	令和2年度 第1回理事会	書面決議
28日	第61回通常総会(兵庫工業会)	神戸ポートピアホテル(委任状)
29日	兵庫県科学技術振興財団 定時評議員会	書面決議
6月9日	兵庫県知財総合支援窓口 情報共有化定例会	オンライン会議
10～30日	知財総合支援窓口機能強化事業 上期担当者研修	オンライン視聴形式
11日	令和2年度定時社員総会	兵庫県立工業技術センター
23日	兵庫県科学技術振興財団 定期報告(オンライン)	公益法人インフォメーション
24日	令和2年度 第2回理事会	書面決議
30日	知財総合支援窓口機能強化事業 ヒアリング	オンライン開催
7月1日	令和2年度兵庫県中小企業等外国出願支援事業審査委員会 第1回	神戸商工会議所会館
8日	中小企業支援ネットひょうご「ひょうご成長期待企業」定例会	神戸市産業振興センター
8日	兵庫県知財総合支援窓口 情報共有化定例会	オンライン会議
19日	神戸市少年少女発明クラブ 第1回活動・開講式	バント-神戸青少年科学館
26日	神戸市少年少女発明クラブ 第2回活動	バント-神戸青少年科学館
8月7日	兵庫県知財総合支援窓口 情報共有化定例会	オンライン会議
16日	神戸市少年少女発明クラブ 第3回活動	バント-神戸青少年科学館
25日	知財総合支援窓口運営業務 第一回連携会議	神戸市産業振興センター
28日	令和2年度近畿地方発明表彰選考委員会	書面開催
9月3～4日	国際フロンティア産業メッセ(知財総合支援窓口開設)	神戸国際展示場
9日	中小企業支援ネットひょうご「ひょうご成長期待企業」定例会	神戸市産業振興センター
9日	兵庫県知財総合支援窓口 情報共有化定例会	兵庫県立工業技術センター
10日	令和2年度兵庫県中小企業等外国出願支援事業審査委員会 第2回	神戸商工会議所会館
18日	令和2年度兵庫県科学賞選考委員会	兵庫県民会館
29日	令和3年新年合同祝賀会打合せ(神戸商工会議所)	神戸商工会議所会館
14日～10月9日	知財総合支援窓口機能強化事業 事業責任者・下期担当者研修	オンライン視聴形式
20日	神戸市少年少女発明クラブ 第4回活動	バント-神戸青少年科学館
10月7日	兵庫県知財総合支援窓口 情報共有化定例会	オンライン会議
18日	神戸市少年少女発明クラブ 第5回活動	バント-神戸青少年科学館
22日	令和2年度兵庫県学生児童発明くふう展 審査会	中止
29日～11月1日	令和2年度兵庫県学生児童発明くふう展	中止
11月10日	兵庫県科学技術振興財団 第2回理事会	書面決議
11日	兵庫県科学技術振興財団 助成金選考委員会	兵庫県立工業技術センター
11日	兵庫県知財総合支援窓口 情報共有化定例会	オンライン会議
13日	兵庫県科学技術振興財団 臨時評議員会	書面決議
15日	神戸市少年少女発明クラブ 第6回活動	バント-神戸青少年科学館

日 付	内 容	場 所
24日	兵庫県科学技術振興財団 第3回理事会	兵庫県立工業技術センター
24日	地域・中小企業の知財支援に係る連絡会議	ハービス OSAKA (WEB 併用)
12月 2日	知財総合支援窓口ブロック単位連携会議 (近畿ブロック)	オンライン会議
9日	兵庫県知財総合支援窓口 情報共有化定例会	オンライン会議
20日	神戸市少年少女発明クラブ 第7回活動	バンﾄﾞｰ神戸青少年科学館
1月 4日	令和3年新年のつどい (神戸商工会議所)	神戸ポートピアホテル
13日	知財総合支援窓口機能強化事業 ヒアリング	オンライン開催
13日	兵庫県知財総合支援窓口 情報共有化定例会	オンライン会議
17日	神戸市少年少女発明クラブ 第8回活動	バンﾄﾞｰ神戸青少年科学館
18日~2月8日	知財総合支援窓口機能強化事業 下期担当者研修	オンライン視聴形式
18日	科学技術振興に関する助成金贈呈の会・新春交歓会	中止
2月 4日	令和3年度兵庫県発明等表彰 評価有識者会議	兵庫県庁西館
10日	兵庫県知財総合支援窓口 情報共有化定例会	オンライン会議
21日	神戸市少年少女発明クラブ 第9回活動	バンﾄﾞｰ神戸青少年科学館
3月 9日	知財総合支援窓口運營業務 第二回連携会議	神戸商工会議所会館 (WEB 併用)
10日	兵庫県知財総合支援窓口 情報共有化定例会	オンライン会議
10日	中小企業支援ネットひょうご「ひょうご成長期待企業」定例会	神戸市産業振興センター
12日	兵庫県科学技術振興財団 第4回理事会	兵庫県立工業技術センター
18日	令和2年度 第3回理事会	生田神社会館
29日	兵庫県科学技術振興財団 定期報告 (オンライン)	公益法人インフォメーション

貸借対照表
令和3年3月31日現在

(単位：円)

A	B	C	D
科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	141,615	118,633	22,982
郵便切手類	124,067	185,116	△61,049
特許印紙	(109,000)	(172,100)	(△63,100)
郵便切手	(15,067)	(13,016)	(2,051)
普通預金	18,130,061	27,530,365	△9,400,304
三井住友銀行普通	(3,536,091)	(3,215,088)	(321,003)
三菱東京UFJ銀行普通	(4,509,449)	(8,510,341)	(△4,000,892)
ゆうちょ銀行	(1,175,697)	(585,085)	(590,612)
りそな銀行普通	(8,908,824)	(15,219,851)	(△6,311,027)
通知預金	492,238	350,408	141,830
ゆうちょ通知口座	(492,238)	(350,408)	(141,830)
未収入金	11,527,015	13,075,480	△1,548,465
預け金	17,000	17,000	0
流動資産合計	30,431,996	41,277,002	△10,845,006
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	3,210,000	2,810,000	400,000
(2) その他固定資産			
什器備品	193,388	247,726	△54,338
投資有価証券	10,000,000	10,000,000	0
固定資産合計	13,403,388	13,057,726	345,662
資産合計	43,835,384	54,334,728	△10,499,344
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	2,375,308	2,423,846	△48,538
前受金	2,600,000	2,780,000	△180,000
仮受金	36,710	36,710	0
預り金	306,985	353,886	△46,901
預り金社会保険	(172,936)	(169,889)	(3,047)
預り金雇用保険	(46,802)	(40,489)	(6,313)
預り金所得税・源泉徴収	(87,247)	(143,508)	(△56,261)
短期借入金	8,000,000	21,000,000	△13,000,000
流動負債合計	13,319,003	26,594,442	△13,275,439
2. 固定負債			
退職給付引当金	3,210,000	2,810,000	400,000
固定負債合計	3,210,000	2,810,000	400,000
負債合計	16,529,003	29,404,442	△12,875,439
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(3,210,000)	(2,810,000)	(400,000)
正味財産合計	27,306,381	24,930,286	2,376,095
負債及び正味財産合計	43,835,384	54,334,728	△10,499,344

正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

	A	B	C	D
1	科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
2	I 一般正味財産増減の部			
3	1. 経常増減の部			
4	(1) 経常収益			
5	① 特定資産運用益	37,652	37,652	0
6	② 受取会費	7,079,472	7,106,648	△ 27,176
7	③ 事業収益	1,546,190	1,694,136	△ 147,946
8	④ 受取補助金等	21,269,539	24,988,773	△ 3,719,234
9	⑤ 受取発明協会補助金等	450,000	450,000	0
10	⑥ 雑収益	2,862,227	3,494,768	△ 632,541
11	経常収益計	33,245,080	37,771,977	△ 4,526,897
12	(2) 経常費用			
13	① 事業費	5,496,598	6,564,539	△ 1,067,941
14	② 補助金等	18,137,963	21,475,936	△ 3,337,973
15	③ 人件費	2,718,478	3,027,928	△ 309,450
16	④ 事務費	4,115,946	5,045,997	△ 930,051
17	水道光熱費	207,972	202,482	5,490
18	通信費	307,276	358,044	△ 50,768
19	賃借料	1,367,166	1,331,030	36,136
20	運送費	0	25,586	△ 25,586
21	旅費交通費	13,210	62,589	△ 49,379
22	消耗品費	236,064	273,312	△ 37,248
23	減価償却費	54,338	62,672	△ 8,334
24	図書費	115,452	115,452	0
25	印刷製本費	98,450	96,660	1,790
26	会議費	141,367	426,962	△ 285,595
27	保険料	28,939	25,239	3,700
28	営繕費	0	206,037	△ 206,037
29	支払手数料	263,052	471,593	△ 208,541
30	租税課金	1,211,000	1,276,900	△ 65,900
31	雑費	71,660	111,439	△ 39,779
32	⑤ 退職給付引当金繰入額	400,000	400,000	0
33	経常費用計	30,868,985	36,514,400	△ 5,645,415
34	当期経常増減額	2,376,095	1,257,577	1,118,518
35	2. 経常外増減の部			
36	(1) 経常外収益			
37	経常外収益計	0	0	0
38	(2) 経常外費用			
39	経常外費用計	0	0	0
40	当期経常外増減額	0	0	0
41	当期一般正味財産増減額	2,376,095	1,257,577	1,118,518
42	一般正味財産期首残高	24,930,286	23,672,709	1,257,577
43	一般正味財産期末残高	27,306,381	24,930,286	2,376,095
44	II 指定正味財産増減の部			
45	当期指定正味財産増減額	0	0	0
46	指定正味財産期首残高	0	0	0
47	指定正味財産期末残高	0	0	0
48	III 正味財産期末残高	27,306,381	24,930,286	2,376,095

収支計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

	A	B	C	D
1	科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
2	I 収入の部			
3	1 特定資産運用収入	40,000	37,652	2,348
4	2 会費収入	7,100,000	7,079,472	20,528
5	法人会費	(6,600,000)	(6,579,472)	(20,528)
6	個人会費	(500,000)	(500,000)	(0)
7	3 事業収入	1,600,000	1,546,190	53,810
8	発明奨励事業収入	(1,350,000)	(1,398,000)	(△48,000)
9	特許制度普及事業収入	(60,000)	(0)	(60,000)
10	情報サービス複写事業収入	(55,000)	(27,003)	(27,997)
11	情報サービス刊行物事業収入	(135,000)	(121,187)	(13,813)
12	4 補助金等収入	21,350,000	21,269,539	80,461
13	知財総合支援窓口事業請負事業収入	(21,000,000)	(20,925,399)	(74,601)
14	発明推進協会請負事業収入	(50,000)	(44,140)	(5,860)
15	財団受託事業収入	(300,000)	(300,000)	(0)
16	5 発明協会補助金等収入	450,000	450,000	0
17	6 雑収入	3,000,000	2,862,227	137,773
18	受取利息	(0)	(191)	(△191)
19	受入手数料	(3,000,000)	(2,814,771)	(185,229)
20	雑収入	(0)	(47,265)	(△47,265)
21	当期収入合計(A)	33,540,000	33,245,080	294,920
22	前期繰越収支差額	14,682,560	14,682,560	0
23	収入合計(B)	48,222,560	47,927,640	294,920
24	II 支出の部			
25	1 事業費支出	7,170,000	5,496,598	1,673,402
26	発明奨励事業支出	(2,570,000)	(2,012,894)	(557,106)
27	発明振興事業支出	(4,120,000)	(3,128,510)	(991,490)
28	知的財産制度普及事業支出	(215,000)	(174,480)	(40,520)
29	情報普及事業支出	(265,000)	(180,714)	(84,286)
30	2 補助金等支出	17,907,000	18,137,963	△230,963
31	発明推進協会協力事業支出	(195,000)	(170,140)	(24,860)
32	工業所有権情報・研修館請負事業費支出	(17,412,000)	(17,677,823)	(△265,823)
33	財団受託事業費支出	(300,000)	(290,000)	(10,000)
34	3 人件費支出	3,240,000	2,718,478	521,522
35	給料手当支出	(2,820,000)	(2,708,584)	(111,416)
36	退職給付支出	(400,000)	(0)	(400,000)
37	福利厚生費支出	(20,000)	(9,894)	(10,106)
38	4 事務費支出	5,223,000	4,061,608	1,161,392
39	水道光熱費支出	(200,000)	(207,972)	(△7,972)
40	通信費支出	(400,000)	(307,276)	(92,724)
41	賃借料支出	(1,628,000)	(1,367,166)	(260,834)
42	運送費支出	(5,000)	(0)	(5,000)
43	旅費交通費支出	(130,000)	(13,210)	(116,790)
44	消耗品費支出	(360,000)	(236,064)	(123,936)
45	図書費支出	(120,000)	(115,452)	(4,548)
46	印刷製本費	(110,000)	(98,450)	(11,550)
47	会議費支出	(480,000)	(141,367)	(338,633)
48	保険料	(40,000)	(28,939)	(11,061)
49	支払手数料支出	(120,000)	(263,052)	(△143,052)
50	租税課金支出	(1,210,000)	(1,211,000)	(△1,000)
51	雑支出	(420,000)	(71,660)	(348,340)
52	5 特定資産取得支出	0	400,000	△400,000
53	退職給付引当資産支出	(0)	(400,000)	(△400,000)
54	当期支出合計(C)	33,540,000	30,814,647	2,725,353
55	当期収支差額(A)-(C)	0	2,430,433	△2,430,433
56	次期繰越収支差額(B)-(C)	14,682,560	17,112,993	△2,430,433

※法定福利費は給料手当てに含む

※減価償却費は含まず

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

定率法を採用している。

(2) 退職給付引当金の計上基準

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。なお、退職給付債務は期末自己都合用支給額に基づいて計算している。

(3) 消費税等の会計処理

税込にて処理

2. 会計方針の変更

該当事項はなし。

3. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。 (単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産	0	0	0	0
発明奨励助成金資産	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額および当期末残高

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。 (単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物構築物	453,900	453,899	1
備品	1,683,300	1,489,912	193,388
合計	2,137,200	1,943,811	1,93,389

5. 引当金の明細

引当金の明細は、次のとおりである。 (単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職引当金	2,810,000	400,000	0	3210,000

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲は、現金預金、未払金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳 (単位:円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	28,184,522	18,887,981
投資有価証券	10,000,000	10,000,000
未収入金	13,075,480	11,527,015
預け金	17,000	17,000
資産計	51,277,002	40,431,996
未払金	2,423,846	2,375,308
仮受金	36,710	36,710
借入金	21,000,000	8,000,000
預り金	353,886	306,985
前受金	2,780,000	2,600,000
負債計	26,594,442	13,319,003

3. 科目間の流用及び予備費の充当について なし

財産目録
令和3年3月31日現在

(単位：円)

A	B	C	D	E
貸借対照表科目		場所:物量等	使用目的	金額
1 (流動資産)				
2	現金	手元保管	運転資金として	141,615
3	特許印紙	手元保管	運転資金として	109,000
4	郵便切手	手元保管	運転資金として	15,067
5	現金預金	当座預金 りそな銀行神戸支店	運転資金として	0
6	現金預金	普通預金 三井住友銀行長田支店	運転資金として	3,536,091
7	現金預金	普通預金 三菱UFJ銀行長田支店	運転資金として	4,509,449
8	現金預金	普通預金 りそな銀行神戸支店	運転資金として	8,908,824
9	現金預金	総合口座普通 ゆうちょ銀行	運転資金として	1,175,697
10	現金預金	通知貯金 ゆうちょ銀行須磨支店	運転資金として	492,238
11	投資有価証券	物価変動日本国債オープン	運転資金として	10,000,000
12	未収入金	(公財)新産業創造研究機構	事業収入	11,527,015
13	預け金	レンタルルーム敷金	その他	17,000
14	流動資産合計			40,431,996
15 (固定資産)				
16	定額貯金	定額貯金 ゆうちょ銀行須磨支店	退職給付引当金資産	3,210,000
17	その他の固定資産	什器備品	事務机等	193,388
18	固定資産合計			3,403,388
19	資産合計			43,835,384
20 (流動負債)				
21	未払金	厚生労働省年金局	社会保険料他	2,375,308
22	前受金		令和3年度会費	2,600,000
23	仮受金	会員より前受	書籍代前受	36,710
24	預り金	須磨税務署他	所得税他	306,985
25	短期借入金	りそな銀行神戸支店	運転資金として	8,000,000
26	流動負債合計			13,319,003
27 (固定負債)	退職給付引当金	定額貯金 ゆうちょ銀行須磨支店	退職給付分	3,210,000
28				
29	固定負債合計			3,210,000
30	負債合計			16,529,003
31	正味財産			27,306,381

監査報告書

令和3年4月27日

一般社団法人 兵庫県発明協会
会長 國井 総一郎 殿

監事 西野 卓嗣 印

監事 佐原 哲也 印

私は、一般社団法人兵庫県発明協会の令和2年4月1日から令和3年3月31日までの令和2年度における会計及び業務の監査を行いました。その結果につき、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査については、帳簿及び関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続を用いて、財務諸表（貸借対照表、正味財産増減計算書）及び財産目録並びに収支計算書の正確性を検討いたしました。
- (2) 業務監査については、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討いたしました。

2 監査意見

- (1) 財務諸表及び財産目録並びに収支計算書は、法人の令和2年度末日現在の財政状態並びに同年事業年度の正味財産増減の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。
- (2) 事業報告は、法令又は定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認めます。

以上